

令和5年度金沢大学入学者選抜試験

薬学類・高大院接続入試試験問題

小論文

[医薬保健学域薬学類]

(注意)

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題紙は本文1ページです。答案用紙は1枚です。
- 3 答えはすべて答案用紙の指定のところに記入しなさい。
- 4 問題紙と下書き用紙は持ち帰ってください。

薬学類・高大院接続入試では、将来、薬学関連の教員・研究者として世界をリードする最先端研究を行いながら、次代の人材育成に積極的に取り組むことを目指す人を求めています。その教育の一環として、入学後1年次から各研究室の研究に触れる機会が用意されるとともに、3年次から研究室を選んで卒業研究を開始するカリキュラムとなっており、研究を重視しています。

「研究」とはどのようなものか、例を挙げてあなたの描くイメージを自由に述べるとともに、あなたが本学の教授になったとして、研究への関心を高めるために学生をどのように指導するか、その方法や工夫を述べなさい。なお、全体で800字以内とし、数字やアルファベット、句読点や記号も1文字とします。

[補足]

金沢大学薬学系には現在15の研究室があり、各研究室では教員が大学院生および配属された卒業研究生(学類生)とともに独自の研究を行っています。